

大会実施ガイドライン

＜令和5年度版＞

＜共通事項＞

1. 参加者へ

- ・参加にあたっては、申込時点で保護者の同意を得ているものとします。
※顧問は申し込みまでに必ず、参加生徒の保護者に同意を得ること。(参考様式あり)
- ・以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる
 - 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

大会参加には当日、以下の書類の提出が必要です。提出ができない場合は大会への参加、会場への入場はできません。

○参加同意書・健康確認表(様式A)

※参加者全員分(顧問・コーチ・応援のみの生徒も含む)を記録し提出。

※会場に来る日が複数になる場合は毎回提出すること。

※昨年まで提出いただいていた「健康観察カード(様式B)」の提出は必要ありませんが、各校で健康確認に使用し、生徒の健康状態を把握しておいてください。

- ・マスクを持参すること。(原則、練習・競技中以外はマスクを着用すること)
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ・他の参加者、審判員・役員等と長時間、密とならない距離を確保すること。
- ・大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ・感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ・大会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ・大会の前後のミーティングなどにおいても三つの密を避けること。
- ・引率者は自校の生徒の体調などについて把握しておき、発熱等の症状がある場合には無理に参加させないこと。
- ・当日、引率者が体調不良で会場に入れない場合でも、生徒の参加はできません。代替りの引率者が必要です。

- ・大会終了後は速やかに体育館から出ること。

2. 入館について

- ・開館前の出入り口付近での密を避けるため、お互いの距離をとって待機すること。また、入館時は検温、手指の消毒をしてから入館すること。
- ・入館時に参加同意書・健康確認表（様式 A）を提出してください。

3. 準備、片付けについて

- ・セッティング、カッティングは当日の参加者全員で行います。
- ・準備、片付けの前には手洗い、うがい、手指の消毒を徹底すること。
- ・できるだけマスクを着用し、必要最小限の会話のみとする。

4. 更衣について

- ・更衣室の使用の際には、人数が多くならないように注意し、人数が多い場合は、外で待機すること。

5. 飲食について

- ・食事をする際はできるだけ広いスペースで周囲の人となるべく距離を取ること。
- ・対面での食事は避け、会話は控えめにすること。

6. 洗面所

- ・トイレの蓋を閉めて汚物を流すこと。
- ・手洗いは 30 秒以上かけてしっかり行うこと。
- ・マイタオル、ハンカチを持参すること。

7. ゴミの廃棄について

- ・ごみは各自で持ち帰ること。特に鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して持ち帰ること。
- ・ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用し、作業後の消毒を徹底すること。

8. 観客について

- ・入場時の検温、手指消毒など感染防止対策の徹底を図ったうえで有観客での実施とする。社会情勢等により制限をかける場合は、大会の直前に連絡することとします。

9. 大会の中止について

- ・新型コロナウイルスの感染状況の悪化により、大会直前であっても大会を中止することがあります。中止が決まった時は速やかに大阪体操協会 HP でお知らせします。

<体操競技>

1. 練習・競技中について

- ・男子のフリー練習はできるだけ一つの器具に集中しないよう分散して練習をすること。
- ・選手、監督、コーチ等はアリーナを出入りする際、必ず手指の消毒を行うこと。
- ・感染予防の観点から会場に炭酸マグネシウムはありません。各自(各校)で用意をしてください。
炭酸マグネシウムは個人が持ち歩き、放置したり、他の参加者が使用する事などが無いようにすること。
- ・審判へのはじめの挨拶は器具付近から行い、終わりの挨拶は省略します。
- ・選手以外の監督、コーチ等はマスクを着用すること。選手も自分が演技するとき以外は、できるだけマスクを着用すること。
- ・タオルの共用、飲料水の回し飲みなどはしないこと。
- ・女子ゆかで音響機器を操作する際は、使用前後に必ず手指の消毒をすること。
- ・競技初日終了後、翌日参加校の会場練習を実施します。会場練習のみの学校も顧問の引率と参加同意書・健康確認表(様式A)の提出は必要です。

2. 審判業務について

- ・審判員はマスクを着用すること。
- ・審判員は座席に適切な距離をとり、密を避ける配置を行うこと。得点確認や調整のための会話が必要な場合、距離をとる、対面にならない等を心がけること。
- ・審判員へのはじめの挨拶は器具付近から行い、終わりの挨拶は省略します。
- ・社会情勢に応じ、記録係・得点係に補助員を配置しないことがあります。その際は審判員が兼務してください。

3. 開会式、閉会式・成績発表について

- ・開会式は大会初日に実施するものとし、初日の参加校の選手は参加すること。
- ・閉会式、成績発表は最終日に実施するものとし、最終日の参加校の選手は参加すること。
ただし、男子3部の成績発表・表彰は初日競技終了後に実施します。
- ・特別な理由により開閉会式に参加できない場合は受付時に欠席届を提出すること。

＜新体操＞

1. 練習・競技中について

- ・練習時に密を避けるため割り当て練習とする。
- ・選手、監督、コーチ等はアリーナを出入りする際、必ず手指の消毒を行うこと。
- ・選手以外の監督、コーチ等はマスクを着用すること。
- ・タオルの共用、飲料水の回し飲みなどはしないこと。
- ・音響機器を操作する際は、使用前後に必ず手指の消毒をすること。

2. 審判業務について

- ・審判員はマスクを着用すること。
- ・審判員は座席に適切な距離をとり、密を避ける配置を行うこと。得点確認や調整のための会話が必要な場合、距離をとる、対面にならない等を心がけること。

3. 開会式、閉会式・成績発表について

- ・原則、開会式・閉会式は通常通りに実施します。